

まめサポ通信



Vol.4 2023年11月

大豆戸小学校

地域学校協働本部

こんにちは、まめどサポーターズです。

まめどサポーターズはさまざまな学校生活の中で、支援が必要なところをサポートすることを中心に、「子どもたちの学校生活がより豊かになるように」という気持ちを胸に活動しております。

新型コロナウイルス感染症が落ち着いたこともあり、沢山の保護者の方にご参加いただきました。ご協力ありがとうございました。

今年度前半の活動をご紹介します

給食のお手伝い

4月中旬から5月上旬にかけて、10日間にわたり延べ約40名で新1年生の給食お手伝いを行いました。各クラスに1名サポーターが入り、白衣や給食帽の着脱のお手伝い、おかずをよそうお手伝いなどをしました。

小さな手を合わせて「いただきます」をする姿、一生懸命給食を食べる姿は本当にかわいらしく、お手伝いをするこちら側が癒されました。最初の頃にはできなかったことも、お手伝い期間が終わる頃には1年生が自分たちでできるようになっていました。大勢のサポーターさんが、楽しみながら活動してくださいました。



体力テストのお手伝い



今年度から新しく体力テストのお手伝いが加わりました。2学年ごとに4種目（長座体前屈、反復横跳び、立ち幅跳び、ソフトボール投げ or 握力測定）に分かれて一斉に測定するため人手が必要なお手伝いでしたが、大勢のサポーターの方々にご協力いただき、子どもたちのより正確な計測につなげることができました。

来年度は、紙ベースからタブレットへ記録方法を変更する予定です。引き続き多くの方々にご協力いただけますと幸いです。

水泳授業のお手伝い

炎天下の中で待機している子どもたちの熱中症を防ぐため、バケツを使用して足や背中に水をかけたり、トイレへの付き添い、1年生のお着換えなどのお手伝いをしています。突発的なお手伝いとしては、「髪の毛が水泳帽に入らない」「体調不良の子がいた場合は先生にお伝えし、必要に応じて保健室への付き添い」など、参加者ができることをサポートします。

水泳授業は思わぬ事故に繋がり兼ねない授業です。大人の見守りを増やし、子どもたちの安全を守るための大切な活動です。



図書飾り

子どもたちに本に興味をもってもらえるように、また季節を感じてもらえるように、定期的に図書室前の飾りを作成し変更しています。

嬉しいことに、季節ごとの新しい飾りを楽しみにしてくれている子どももたくさんいます。子どもたちのための明るく楽しい環境作りを継続していけるよう、より多くの方にご参加いただけるとありがたいです。

工作が得意な方、飾りのデザインを考えて下さる方も探しています。



花いっぱい活動

子どもたちに植物の美しさや育つ楽しさを知ってもらえるように、花いっぱい活動を行っています。



図書飾りだけではなく、季節に合わせてお花に刺す飾りのピックも変更しています。今後は春に向けて咲くお花を植える予定です。ぜひ皆さまのご参加をお待ちしております。



カーテン作製のお手伝い

各教室の出入り口扉にはガラス窓がついており、透明なガラス窓とすりガラスの窓があります。透明なガラス窓には必要な際に目隠しができるように、簡易カーテンを設置しています。今回はその簡易カーテンをリニューアルするため、お手伝いをお願いしました。ミシン掛け、布の裁断、アイロンがけなど、各自ができる作業を分担して行いました。



これまでになく多くの方がご参加くださいました。ありがとうございました。

これまでになく多くの方がご参加くださいました。ありがとうございました。



最近のおはなし会で読まれた本を紹介します

「はちこう 忠犬ハチ公の話」

いけだたけお え/くめげんいち ぶん/金の星社 刊



2年生

じっくり聞かせるお話も、真剣に耳を傾けてくれました。

「だいくとおにろく」



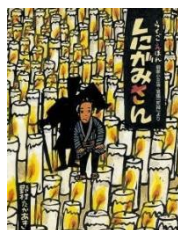
松井直 再話
赤羽末吉 画
福音館書店 刊

456789組

「だいくとおにろく」読んだことある！と、声のあがる定番のお話は、何度読んでも飽きない面白さがあります。

「しにがみさん」

野村たかあき 作・絵/柳家小三治 監修/教育画劇 刊



6年生

いつも人気の落語のお話です。最後の瞬間までみんな引き込まれます。

自分では手に取らないような本との出会いがあるのも、おはなし会の魅力の一つです。

